

2023年度
法政大学大学院デザイン工学研究科
外国人学生特別入学制度 募集要項

AY 2023
Application Guidelines for Foreign Students
Graduate School of Engineering and Design
Hosei University

法政大学大学院デザイン工学研究科
Graduate School of Engineering and Design
Hosei University

目 次

Table of Contents

◎入試要項（日本語）	2
◎各専攻の内容と特色及び設置科目と専任教員の専門分野（日本語）	
建築学専攻	12
都市環境デザイン工学専攻	14
システムデザイン専攻	16
◎Application Guidelines (English)	20
◎Majors, Courses, Faculty and Research Field (English)	
Architecture major	29
Civil and Environmental Engineering major	31
Engineering and Design major	33
◎交通案内図/Campus Map	39
◎入試出願書類/Application Documents	40

入 試 要 項

1. 募集専攻の入学定員

修士課程 (博士前期課程)		博士後期課程	
建築学 専攻	55名	建築学 専攻	2名
都市環境デザイン工学 専攻	25名	都市環境デザイン工学 専攻	2名
システムデザイン 専攻	30名	システムデザイン 専攻	3名

※外国人特別入試による募集人員は各課程・専攻とも上記のうち若干名。

2. 試験日程

第1次選考 (書類選考) 出願期間	2022年12月13日 (火) -12月16日 (金) ※第1次選考結果通知 2023年1月上旬郵送 (予定)	
第2次選考 (入学試験) 出願期間	2023年1月11日 (水) -1月20日 (金)	
出願期限	窓口の場合：出願期間最終日の16:00まで、郵送の場合：出願期間最終日必着	
入学試験科目 ※日本語または 英語による	建築学専攻	【修士課程 (博士前期課程)】 ◆筆記試験 2023年2月18日 (土) 9:30-12:30 「専門科目」専門科目5科目(※1)から3科目を選択し解答する。 ◆口述試験 2023年2月19日 (日) 10:00- 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験 2023年2月19日 (日) 修士課程修了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
	都市環境デザイン工学専攻	【修士課程 (博士前期課程)】 ◆筆記試験 2023年2月18日 (土) 9:30-12:30 「専門科目」専門科目6科目(※2)から1科目を出願時に選択する。 ◆口述試験 2023年2月18日 (土) 14:00- 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験 2023年2月18日 (土) 修士課程終了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
	システムデザイン専攻	【修士課程 (博士前期課程)】 ◆筆記試験 2023年2月19日 (日) 9:30-11:30 「専門科目」 ◆口述試験 2023年2月19日 (日) 12:30- 研究テーマに関する口述試験
		【博士後期課程】 ◆口述試験 2023年2月19日 (日) 修士課程修了後 研究テーマおよび修士論文に関する口述試験
合格発表	2023年2月24日 (金) 10:00-合格発表 Web サイトにて掲示	
入学手続	2023年2月24日 (金) -3月3日 (金) ※期間厳守 (銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効)	

(※1 「計画」・「歴史」・「構造」・「環境」・「構法」の5科目)

(※2 「構造力学」・「水工学」・「地盤工学」・「建設材料学」・「土木計画学」・「都市計画」の6科目から出願時に選択し
志願票 (D) 裏面に○をつける。)

3. 出願資格：外国人特別

修士課程（博士前期課程）

日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

1	外国において、学校教育における16年以上の課程を修了し、学士の学位を有する者、又は2023年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
2	日本の大学で学士の学位を授与され、外国に居住する者
3	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2023年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
4	文部科学大臣の指定した者
5	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

博士後期課程

日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

1	外国において、学校教育における17年以上の課程を修了し、学士の学位を有する者、又は2023年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
2	日本の大学で修士の学位を授与され、外国に居住する者
3	文部科学大臣の指定した者
4	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

4. 出願手続

◎提出書類

課程	修士課程・博士後期課程
第1次選考提出書類 (書類選考時提出書類)	①入学願書（3ヶ月以内に撮影した写真貼付）－（指定書式：「外国人1」） ②最終出身校（大学又は大学院）の卒業（見込）または修了（見込）証明書及び成績証明書 ※出願前3ヶ月以内に発行されたもの。 ③在留資格記載の住民票（【国内志願者】のみ） ※出願前3ヶ月以内に発行されたもの。 ※【国外志願者】はパスポートの写し（写真のページとビザのページ） ④研究計画書（日本語または英語）－（指定書式：「外国人2」） ⑤出身大学または出身大学院の指導教授を含む推薦状2通以上（書式自由） ⑥修士論文および修士論文概要（博士後期課程志願者のみ、概要は日本語又は英語） ⑦研究業績一覧表（博士後期課程志願者のみ）－（指定書式：「外国人3」） ⑧法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書 －（指定書式：「外国人4」）
第2次選考提出書類 (入学試験出願時提出書類)	① 受験票 －（指定書式：「外国人5」） ※修士課程（都市環境デザイン工学専攻）志望の方は受験科目1科目を選択すること。 ② 「入学試験受験許可書」（第1次選考合格者に発行）の控（コピー） ③ 入学検定料収納証明書又は収納した事がわかる書類

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

◎入学検定料 35,000円（第2次選考出願時に支払うこと。支払期間は出願期間に準ずる。）

◎出願方法

以下（1） - （4）の順で出願手続を行うこと。

- （1）第1次選考出願期間に、第1次選考提出書類を出願先（下記の住所）まで「簡易書留（速達）」で郵送すること（出願期間最終日**必着**）または、窓口にて持参（出願期間最終日の16:00まで）する。
 ※提出書類封筒の表書に「大学院入学願書」と朱書すること。
- （2）第1次選考（書類選考）後、第1次選考の合否を通知する。合格者には「入学試験受験許可証」を送付する。
- （3）第1次選考（書類選考）合格者は、第2次選考（入学試験）出願期間内に、検定料35,000円を国内の場合は①コンビニ収納または②クレジット支払のいずれか、海外の場合は①海外送金または②クレジット支払のいずれかにより納入すること。（「◎振込方法」参照）
- （4）第2次選考提出書類を出願先（下記の住所）まで「簡易書留（速達）」で郵送すること（出願期間最終日**必着**）または、窓口にて持参（出願期間最終日の16:00まで）する。
 ※提出書類封筒の表書に「大学院入学願書」と朱書すること。

◎出願先

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

法政大学市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科

事務取扱時間 月-金曜 10:00-11:30、12:30-16:00

※提出書類をデザイン工学研究科担当で確認した後、願書受付処理をし、受験票を返送する。

◎振込方法

【日本国内から振り込む場合】

①コンビニ収納を利用する場合

巻末の入試出願書類の「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照の上、納入すること。

②クレジット支払いを利用する場合

巻末の入試出願書類の「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、納入すること。

※納入後は**収納証明書又は「検定料を納入したことが分かる書類」**を提出してください。

※修士課程（都市環境デザイン工学専攻）志望の方は、受験科目1科目選択し○を記入すること。

※銀行振込を希望する場合は、締切日の2週間前までにデザイン工学研究科担当へ相談すること。

【海外から送金する場合】

①海外送金をする場合

- ・ 必ず日本円で振り込むこと。
- ・ 入学検定料の全額（35,000円）を支払うこと。海外送金にかかるすべての手数料は、志願者の負担とする。「**Pay in Full Amount（手数料を差し引かない全額送金）**」と現地の送金銀行へ伝え、銀行手数料などは法政大学へ支払う金額から差し引かないこと。
- ・ 銀行手数料は現地の送金銀行と法政大学の受取銀行の両方で発生する。またこれらに加えて、経由銀行でも手数料が発生する場合がある。そのため入学検定料（35,000円）は過不足なく入金されるよう手続きをすること。

送金手数料は、次の1) - 3) の通り。現地の送金銀行で支払いをすること。

- 1) 現地の送金銀行での送金手数料
- 2) 法政大学の受取銀行での円為替手数料及び被仕向送金手数料
- 3) 経由銀行がある場合、関係銀行手数料

※金額は現地の金融機関で確認すること。

- ・ 振込受領書のコピーを他の出願書類とともに郵送すること。
- ・ 締切日までに入学検定料が本学に入金されない場合は、受験を認めない。また海外送金小切手を出願書類に同封することも認めない。
- ・ 一旦納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しない。

- ・ 送金途中の事故などにより、入学検定料が本学へ入金されない場合の責任は、送金者が負うこととする。
- ・ 海外送金にあたって必要な情報は下記の通り。

- 送金種類 (Type of Remittance) : Telegraphic Transfer 電信送金
- 支払方法 (Method of Payment) : Advise and Pay 通知払

- 通貨 (Currency) : Japanese Yen 日本円
- 円為替手数料 (Yen Exchange Charge) : Remitter's responsibility (Remitter's account) 依頼人負担
- 被仕向送金手数料 (Remittance Charge) : Remitter's responsibility (Remitter's account) 依頼人負担
- 送金目的 (Purpose of Payment) : Screening Fee 入学検定料
- 銀行名(Bank name) : SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
- Swift コード(Swift code) : SMBC JP JT
- 支店名 (Branch) : Iidabashi Branch
- 支店番号 (Branch No.) : 888
- 銀行住所 (Address) : 1-18 Ageba-cho Shinjuku-ku TOKYO JAPAN 162-0824
- 口座名義人(Beneficiary) : Hosei University
- 口座種別 (Account Type) : REGULAR SAVINGS ACCOUNT 普通預金
- 口座番号 (Account No.) : 2911426

②クレジット支払を利用する場合

- ・ 巻末の入試出願書類の「クレジットカードでの入学検定料支払方法」(How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card) を参照の上、以下のウェブサイトアクセスし、指示に従うこと。

<http://e-shiharai.net/ecard/>

“手続き完了”画面を印刷したものを出願書類に同封すること。

◎試験会場・合格発表場所

- ①試験会場 法政大学市ヶ谷田町校舎 (JR市ヶ谷駅下車 徒歩 10分、
東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩 5分)
東京都新宿区市谷田町 2-33

- ②合格発表 合格発表 Web サイトにて掲示 合格発表の日の 10:00 (予定)

※合格者には合格通知と入学手続き書類を郵送する。

◎一般注意事項

- ①受理した出願書類・検定料は返還しない。
(但し、博士後期課程の出願者については、申し出があった場合に修士論文を返却することもある)
- ②受験者は、試験開始 20 分前までに必ず試験会場に入室すること。
- ③受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ④受験会場での携帯電話等の使用は認めない。
- ⑤電話での合否の問い合わせには応じない。

5. 選考方法

課程	修士課程・博士後期課程
第1次選考 (書類選考)	提出された第1次選考出願書類により選考を行い、合格者を第2次選考(入学試験)の受験者とする。 選考結果については郵送により通知し、第1次選考合格者には「入学試験受験許可書」を発行する。
第2次選考 (入学試験)	第1次選考合格者に筆記と口述による下記の審査を行って入学の可否を決定する。 修士課程(博士前期課程) ①日本語及び専門科目に関する筆記試験 ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験(日本語又は英語) 博士後期課程 ①修士論文に関する口述試験(日本語又は英語) ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験(日本語又は英語)

6. 入学手続

◎入学手続きに用意するもの

- ①入学時の納入金
- ②在留資格記載の住民票 1通
(3カ月以内に発行されたもの。市区役所・町村役場で発行される証明書本書)
※ただし、【国外志願者】は入学後速やかに提出のこと
- ③写真(3ヶ月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm) 1枚
- ④学生証用写真登録カード(合格発表時に本学より交付)
- ⑤新規学生入力原票(合格発表時に本学より交付)
- ⑥その他、本学が必要とする書類

◎合格者への入学手続き書類の発送時期 2023年2月24日(金) 発送予定

※出願時の住所と、入学手続き書類送付先が異なる場合は必ずデザイン工学研究科担当に届けること。

◎学費

学費は下記のとおりである。前期(4月末)・後期(9月末)の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次(初年度)の前期分は、入学手続き書類の提出と同時に納入することになる。

学費一覧(2022年度・参考) (円)

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	-	-
	他校	200,000	200,000
授業料(年額)		770,000	600,000
教育充実費(年額)		100,000	100,000
実験実習費(年額)		100,000	100,000
入学手続時の 納入金※	自校	485,000	400,000
	他校	685,000	600,000

※ 上記授業料、教育充実費、実験実習費、の半期分。他校生は入学金も含む。

注 (1) 自校とは、修士課程入学者については本学の学部卒業者、博士後期課程入学者については本学の学部卒業者または修士課程修了者を指し、他校とは、その他の者を指す。

(2) 教育充実費及び実験実習費は 2 年次以後も必要。

(3) 一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

◎入学手続後の学費等の返還について

本大学院への入学手続を完了した後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2023 年 3 月 31 日までに本大学院が定める手続きにより届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続書類」を参照すること。

7. 在学年限

◎修士課程（博士前期課程）

修業年限は 2 か年とし、4 か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者については 1 年以上で足りるものとする。

◎博士後期課程

修業年限は 3 か年とし、6 か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者で修士課程（博士前期課程）に 2 年以上在学した者については 1 年以上で足りるものとする。また、修士課程（博士前期課程）を 1 年で修了した者は、2 年以上在学しなくてはならない。

8. その他の事項について

◎受験のための来日について

国によっては査証（ビザ）が必要になります。ビザが必要かどうかは自身の責任において外務省の Web サイトで確認してください。

◎留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

◎在学中の居住等について

市ヶ谷学生センターでは住居について希望する学生に寮やアパートを紹介しているので希望者はいつでも相談してください。

◎在学中の健康管理および在学中の健康保険について

学内の診療所を利用できる。また、健康保険は「国民健康保険」に加入する必要がある。

◎奨学金について

法政大学 100 周年記念大学院修士課程奨学金

採用数は若干名、給付額は年額 20 万円（参考：2021 年度実績）

（詳細は入学後に学部窓口を確認すること）

◎入学後の日本語教育について

希望する大学院外国人学生は、学部で開講されている留学生のための日本語の授業を聴講することが出来る。
ただし、修了に必要な単位には含まれない。

9. 大学院特別学生

本大学院には、学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。その中で個人の資格で申し込みが出来るのは以下の3つである。

- ①科目等履修生：大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者
 - ②研 修 生：大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者
 - ③研 究 生：修士の学位を有する者で、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者
- ※上記特別学生制度については、デザイン工学研究科担当に問い合わせること。

「研修生」との併願について

修士課程の志願者で、不合格となった場合に研修生入試への出願を希望する者は、事前に希望指導教員に確認のうえ、入学願書に明記すること。

研修生の詳細については、「法政大学大学院デザイン工学研究科 [研修生] 入試要項」を確認すること。

各専攻の内容と特色
及び設置科目と専任教員の専門分野

建築学専攻

私たちを取り巻く環境を究め、デザインする：家具、部屋、建物、都市空間まで。

本専攻の目的は、建築に関する専門知識と先端技術を土台として、学際的視点に立った建築と都市に関する総合デザイン学を開拓、研究するとともに、これを身につけた建築と都市に関わる専門職業人（建築家、建築技術者など）の育成と、これに加え、さらに高度な企画開発能力を有する教育（指導）者、研究者を養成することです。本専攻の前身である建設工学専攻建築学領域は、比較的大きな規模を備え、長年にわたって多くの人材を社会に送り出してきました。これは、学部からの進学率が高い上に、他大学、他学部からの入学者も多いことによります。その傾向は、年々増加しています。不断の進化に挑戦する建築学専攻はあなたの建築に対する若い情熱を求めています。

【特色】

1. (1)建築デザイン、(2)建築・都市史、(3)建築構造、(4)建築環境、(5)建築構法の5分野を過不足なく網羅した多様な教育と研究
2. 募集対象や修了年限が異なるコース別入学制度（選抜1年コース、総合2年コース、キャリア3年コース）による開かれた教育環境
3. 国際建築資格を視野に入れたスタジオにおける徹底したデザイン教育
4. 1級建築士の実務認定を在学中に得られる豊富なインターンシップカリキュラム
5. 海外の建築動向を肌で体験する海外交換研修プログラム

【目標】

1. 総合デザイン（Holistic Design）を理解し実践する能力
2. 歴史・文化と建築が不可分であることを理解する素養
3. 持続可能な地球と社会の実現を図るグローバルな職業倫理
4. 安心な生活・安全な構造・快適な環境を実現する専門技術力
5. 技術発展と芸術創造に関する相補的で均衡ある理解
6. 企画・設計作業に必要な高度なIT能力
7. アイデアを論理的に記述し、口頭で発表し討議する能力

注 意

本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013年度にJABEE認定をうけました。ただし他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学大学院を修了してもJABEE修了生とはなれません。

留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

専任教員と専門分野

※出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、出願の承諾を得てください。

※在籍教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

建築デザイン	赤松 佳珠子 教授	建築計画、建築設計
	安藤 直見 教授	建築計画、都市計画
	岩佐 明彦 教授	建築計画
	下吹越 武人 教授	建築設計、意匠
	山道 拓人 専任講師	建築設計
建築・都市史	高村 雅彦 教授	建築史、都市史
	小堀 哲夫 教授	建築設計、都市環境デザイン
建築構造	浜田 英明 教授	建築構造学
	宮田 雄二郎 准教授	建築構造
建築環境	川久保 俊 教授	建築環境工学
建築構法	網野 禎昭 教授	建築構法、木造デザイン

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



都市環境デザイン工学専攻

自然と共生する持続可能な日本の都市をデザインする。

近年わが国では社会の基盤整備も進み、建設関連の分野においても、社会から要求される技術者としての資質に大きな変化が生じてきています。すなわち、地球規模の環境保全、自然や生態系などの環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められるようになってきているわけです。

したがって、本専攻では、従来型の単なる「ものづくり」の能力という枠組みを越え、デザイン工学研究科の教育理念でもある「総合デザイン力」に根ざした、新しい時代にふさわしい都市をデザインする、広い視野と豊かな感性を備えた人材を養成することを目標とします。

このためには、様々な問題点を高い視点からの的確に捉え、解決する力が必要となりますので、専門領域を「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」の3分野に大別し、高度な能力を持つ技術者・研究者を育てるためのバランスに配慮したカリキュラムを用意しています。

【特色】

1. 修士課程に設けた2つの履修コースによる、異なる入学制度を通じた多様な学生の受け入れ。キャリア3年コースは人文・社会系学部・学科の卒業者が対象。
2. 主要な3分野「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」について基礎から応用までバランスよく履修できる科目配当。
3. 都市環境デザインの概念や、国際的に活躍できる人材の育成を念頭においた外国語を操る技術を習得するための科目を重点的に配置。
4. 社会活動あるいは設計・制作といった実践的な「活動」や「表現」に生かす技術を修得するための科目として、「スタジオ科目」を各専門分野に用意。

【目標】

1. 社会に通用する確かな「知識と見識」、ならびに国際社会の一員としての「コミュニケーション能力」を身につけること。
2. 社会基盤などを設計・建設・整備する最先端の手法を習得し、われわれの生活を守るための防災技術ならびに自然生態系等との調和を図りながら環境を保全・再生する知恵をもつ技術者を養成すること。
3. 指導教員の個別指導のもと、研究や作品制作などを着実に遂行し、論文作成や設計・制作の技術を修得することにより、研究者あるいは高度な専門技術者として自立できる人材を育成すること。

専任教員と専門分野

※出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、出願の承諾を得てください。

※在籍教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

都市プランニング系	高見 公雄 教授	都市設計、都市デザイン学
	福井 恒明 教授	景観計画、景観設計
	今井 龍一 教授	都市計画、デジタル地図
環境システム系	酒井 久和 教授	地盤地震工学、防災工学
	道奥 康治 教授	陸水域環境
	鈴木 善晴 教授	水文気象学、水文環境学
施設デザイン系	溝渕 利明 教授	コンクリート材料学、構造物診断技術
	山本 佳士 教授	構造工学、計算工学
	内田 大介 教授	鋼構造物、メンテナンス工学

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



システムデザイン専攻

モノづくりやシステムづくりの創生デザインプロセスの総合的な研究を目指す！

システムデザイン専攻は、クリエイションとテクノロジー、マネジメントの融合を目指した新しい概念の創出を目的とした工学系の大学院です。工業製品のデザインや機能など総合的なモノづくりやシステムづくりの創生プロセスを対象として、さまざまな側面から総合的にユーザビリティの向上を目指し、プロダクトデザイン、知能機械、シミュレーション、プロジェクトマネジメントなど新しい時代を切り開くための分野の研究と教育を行うことを目的としています。この専攻では、一つの専門に偏った研究者を育成するのではなく、複雑な社会に存在する諸問題を、多面的に、俯瞰的に見ることのできる技術者や研究者の育成を目指しています。こうした時代の期待に応える人材を輩出するため、修士課程にプロジェクトベースラーニング（PBL）科目など新しい教育方法を取り入れています。また、社会人としての実務経験を生かした、高度職業人としての資質をもった人材の育成にも力を入れ、昼夜開講制による社会に開かれた大学院を目指しています。

【特色】

1. クリエーションとテクノロジー、マネジメントの融合による複合横断的分野を学ぶことができます。
2. ユーザビリティ向上が求められる、複雑な社会に対応した新しい教育方法を取り入れています。
3. 各分野で研究実績があり活躍している教授陣が、実際の事例に基づく講義を行います。
4. 研究分野をこえて横断的に、各教員の研究助言を受けることが可能です。
5. 社会人のニーズに合わせた、夜間授業および土曜授業も開講しています。

【目標】

1. モノづくりやシステムづくりの創生プロセスをさまざまな面から総合的に研究することができる高度専門技術者および研究者の育成
2. 新しい問題を発見し、解決すべき課題として定式化し、解決策を提示できる能力を身につけた人材の育成と輩出
3. 昼夜および土曜開講制による社会に開かれた大学院

専任教員と専門分野

※出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、出願の承諾を得てください。

※在籍教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

クリエイション系	土屋 雅人 教授	インターフェースデザイン
	安積 伸 教授	インダストリアルデザイン
	大西 景太 准教授	ビジュライゼーション、モーショングラフィックス
テクノロジー系	岩月 正見 教授	ロボット工学、コンピュータビジョン
	田中 豊 教授	メカトロニクス、ロボティクス
	山田 泰之 准教授	デザインエンジニアリング、機構学
マネジメント系	西岡 靖之 教授	知識工学、情報工学、生産工学
	野々部 宏司 教授	オペレーションズ・リサーチ、組合せ最適化
	姜 理恵 教授	アントレプレナーシップ、ベンチャー、スタートアップ

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



<デザイン工学研究科 共通事項> **全員必ず読むこと**

1. 各種証明書の提出について

(1) 特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前にデザイン工学研究科の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

なお、一度提出された証明書の返却はございません。

(2) 証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

(3) 証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を提出してください。

(4) 外国の大学を卒業した場合（見込みを含む）

成績証明書、学士学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通** + **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証** を全て揃えて提出してください。

(5) 外国の大学院を修了した場合（見込みを含む）

修了証明書、成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通** + **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証** を全て揃えて提出してください。

(6) 編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（1通）」を提出してください。

前籍の種別	卒業/修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大学	している	1通提出 (日本の学校に限る)	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	1通提出	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学/大学院	していない (退学など)	—	1通提出	—
短期大学/専門学校	卒業の有無にかかわらず	—	1通提出	—

(7) 修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）

卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」「学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

(8) 修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）

卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に記入し証明書を提出してください。

<重要>中華人民共和国の教育機関出身の大学院志願者のみなさまへ（証明書提出について）

出身の教育機関から英語または日本語による証明書が発行できない場合には、以下の方法で出願書類をそろえてください。なお、各機関によって取り扱う証明書が異なります。自分に必要な書類は何か、書類の発行には何日かかるか、事前によく確認し余裕をもって準備してください。

- ◆「証明書原本」「翻訳文（日本語もしくは英語のものを自分で用意）」を用意し中国国内の各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）で手続きし「公証書」を入手する。
- ◆中国政府教育部学歴認証センター（CHSI。中国・北京市。日本国内からの郵送申請も可能）で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
※認証報告書の原本を提出してください。オンラインシステムから自分で出力したものは受理できません。
- ◆中国政府指定 CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国国内（中国・北京市）の CDGDC（中国教育部学位与研究生教育发展中心）で認証手続きを行い、学歴や成績・学位に関する「認証書」を入手する。
※2018年6月までに申請・発行されたものは提出可能。同7月以降に申請・発行されたものは受理できません（中国語版のみの発行となったため）。

※中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では平成24年より公証業務を行いません。

（大使館からの通知内容）

「中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の関係文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しているが、平成24年8月1日からは、これらの業務を行わないこととする」

(9) よくある質問について

- Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。
- A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。
- Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。
- A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。
- Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の記載が必要ですか。
- A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の記載は任意です。

2. その他

授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学HPを参照のこと。

受験案内 <http://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html>

シラバス <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

3. 問い合わせ先

法政大学大学院 デザイン工学研究科 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

Mail: jsd@hosei.ac.jp TEL: 03-5228-1347

Application Guidelines

1. MAJORS AND NUMBERS OF PLACES TO BE OFFERED

Master's Course (The former part of Doctoral Course)		Doctoral Course (The latter part of Doctoral Course)	
Architecture major	55*	Architecture major	2*
Civil and Environmental Engineering major	25*	Civil and Environmental Engineering major	2*
Engineering and Design major	30*	Engineering and Design major	3*

*The numbers of passing candidates may be less than the numbers of places offered.

2. SCREENING SCHEDULE

Application Period of first screening (document screening)	December 13, 2022 (Tuesday) - December 16, 2022 (Friday) Announcement of first screening results is to be mailed in early January, 2023.	
Application Period of second screening (written / oral exams)	January 11, 2023 (Wednesday) - January 20, 2023 (Friday)	
Bring your application documents directly to the office by 16:00 on the final day or Send them by mail. The documents must arrive no later than the deadline.		
Examination subjects ※conducted in Japanese or English	Architecture major	
	【Master's Course】 ◆Written exam February 18, 2023 (Saturday) 9:30-12:30 Specialized subjects: Choose three subjects from the five specialized subjects (*1). ◆Oral exam related to your research theme February 19, 2023 (Sunday) 10:00-	【Doctoral Course】 ◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis February 19, 2023 (Sunday) Time: following the oral exam of master's course
	Civil and Environmental Engineering major	
	【Master's Course】 ◆Written exam February 18, 2023 (Saturday) 9:30-12:30 Specialized subjects: Choose one subject from the six specialized subjects (*2). ◆Oral exam related to your research theme February 18, 2023 (Saturday) 14:00-	【Doctoral Course】 ◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis February 18, 2023 (Saturday) Time: following the oral exam of master's course
	Engineering and Design major	
	【Master's Course】 ◆Written exam February 19, 2023 (Sunday) 9:30-11:30 specialized subject ◆Oral exam related to your research theme February 19, 2023 (Sunday) 12:30-	【Doctoral Course】 ◆Oral exam related to your research theme and your master's thesis February 19, 2023 (Sunday) Time: following the oral exam of master's course

Announcement of second screening results	February 24, 2023 (Friday) 10:00 The results will be announced on the website.
Period of admission procedure	February 24, 2023 (Friday) - March 3, 2023 (Friday) Please don't miss the deadline. <ul style="list-style-type: none"> • Bank transfer: Valid if stamped by the Financial Institution by the deadline • Mailing Documents: Valid if postmarked by the deadline

*1) Architectural Design and Architectural Planning, Architectural History and Urban History, Architectural Structure, Architectural Environments and Building Construction

*2) Structural Mechanics, Hydro-engineering, Geotechnical Engineering, Building Materials, Civil engineering Planning and Urban Planning

Choose one of the six subjects and circle it on the back of Application Card D (法政大学大学院入学志願票).

3. ELIGIBILITY

[Master's Course]

Those who have non-Japanese nationality and meet any one of the following criteria:

1	Those who have completed 16 or more years of formal education overseas and already have a bachelor's degree, or will obtain one by the end of March, 2023.
2	Those who already have a master's degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
3	Those who completed 3 or more years of undergraduate courses in overseas universities or equivalent institutions and received a degree that is equivalent to a bachelor's degree, or will receive one by March, 2023.
4	Those who are designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
5	Those whose academic qualifications are regarded as equivalent or superior to a bachelor's degree in an individual screening process conducted by the graduate school of Hosei University, and who also are already 22 years old or above.

[Doctoral Course]

Those who have non-Japanese nationality and meet any one of the following criteria:

1	Those who completed 17 or more years of formal education overseas and already have a master's degree, or will obtain one by the end of March, 2023.
2	Those who already have a master's degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
3	Those who are designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
4	Those whose academic qualifications are regarded as equivalent or superior to a master's degree in an individual screening process conducted by the graduate school of Hosei University, and who also are already 24 years old or above.

4. APPLICATION PROCEDURE

Application documents	Master's Course and Doctoral Course
First screening (Document screening)	(1) Application form with a photo taken within the previous three months (Form 1) (2) (Expected) Graduation certificate and an official transcript of university or graduate school ※It should be issued within three months before application. (3) An original Resident Card (住民票) indicating visa status <Domestic applicants> Foreign applicants must submit a copy of passport showing photo and visa status (4) Study Plan (in Japanese or English) (Form 2) (5) At least two letters of recommendation including one from your former professor (6) Master's thesis and its abstract <Doctoral Course applicants only>

	<p>The abstract should be Japanese or English.</p> <p>(7) List of research accomplishments (Form 3) <Doctoral Course applicants only></p> <p>(8) Letter of acceptance from a professor you wish to be your supervisor (Form 4)</p>
<p>Second screening (Written / oral examinations)</p>	<p>(1) Examination Admission Card C and Application Card D with a photo taken within the previous three months In case you cannot get bank stamps as receipt of payment, you may send a copy of transfer payment receipt issued by the bank instead.</p> <p>(2) A copy of Examination Permit which is sent to successful applicants of the first screening</p>

* Applicants should obtain consent to your taking the entrance examination from a professor who you wish to be your supervisor before submitting the application documents.

EXAMINATION FEE ¥35,000

Please pay when you apply for the second screening.

HOW TO APPLY

Please follow the procedure below.

- (1) Send your application documents for the first screening by registered mail (express mail) to the address below during its application period. (Valid if postmarked by the deadline). Or bring them to the office by 16:00 on the final day of its application period.
Write “Application documents for Graduate School” clearly on the front of the envelope in red ink.
- (2) After the first screening, applicants will be notified of the results. Examination Permit will be sent to successful applicants.
- (3) The applicants who pass the first screening need to pay the examination fee of 35,000 JPY by any of the following three methods: a) bank transfer, b) payment at convenience stores in Japan, c) payment by credit card. See [METHODS OF PAYMENT].
- (4) Send your application documents for the second screening by registered mail (express mail) to the address below during its application period (Must arrive by the deadline). Or bring them to the office by 16:00 on the final day of its application period.
Write “Application documents for Graduate School” clearly on the front of the envelope in red ink.
After the confirmation procedure, the Examination Admission Card C will be returned to the applicants.

Application documents should be submitted to:

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University

2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843, Japan

Office hours Mon-Fri 10:00-11:30, 12:30-16:00

METHODS OF PAYMENT

【Payment in Japan】

- a) Telegraphic transfer remittance through a bank
Use Payment Form A (振込依頼書) and Receipt B (振込金受領書) and ask the bank stamps on all the slips “Card A to D.”

- b) Payment at convenience stores
Refer to “How to make a payment of examination fee at a convenience store or by credit card (コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法)” at the end of this application guidelines.
- c) Payment by credit card
Refer to “How to make a payment of examination fee by credit card” at the end of this application guidelines.

[Note] If you pay at a convenience store or by credit card, do not use Payment Form A and Receipt B. Instead, attach the transfer payment receipt to the back of Application Card D (法政大学大学院入学志願票).

【Payment outside Japan】

- a) a) Telegraphic transfer remittance through an overseas bank
- Be sure to make the payment in Japanese yen.
 - Pay the full amount of the examination fee of 35,000 JPY. All the commission charges pertaining to the bank transfer must be borne by applicants. Please specify “**payment of the full amount**” at a bank so that the commission charges will NOT be deducted from the amount (35,000 JPY) payable to Hosei University.
 - Commission charges pertaining to the bank transfer will be required by both the local bank you make a remittance from and the receiving bank of Hosei University. And additional charges could be required by correspondent banks. Please make sure that the exact amount of 35,000 JPY will be paid to Hosei University.
 - Please pay all the commission charges pertaining to the bank transfer at your local bank.
The commission charges will be as follows:
 1. Remittance charge at your local bank
 2. Yen exchange charge and Incoming remittance charge at the receiving bank of Hosei University
 3. Correspondent bank charges (if your remittance goes through correspondent banks)
*Please ask the amount of the commission charges at your local bank.
 - Enclose a copy of your remittance receipt with other application documents.
 - In case your payment does not reach us by the deadline, your application will be rejected. Personal checks and travelers checks are not acceptable.
 - The examination fee is non-refundable for any reason.
 - If the examination fee should not be transferred into the bank account of Hosei University accidentally, the responsibility is on the remitter, and Hosei University is not accountable.
 - Bank details required for transfer;
 - Type of Remittance : Telegraphic Transfer
 - Method of Payment : Advise and Pay
 - Currency : Japanese Yen
 - Yen Exchange Charge : Remitter’s responsibility (Remitter’s account)
 - Remittance Charge : Remitter’s responsibility (Remitter’s account)
 - Purpose of Payment : Screening Fee
 - Bank name : SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
 - Swift code : SMBC JP JT
 - Branch : lidabashi Branch
 - Branch No. : 888
 - Address : 1-18 Ageba-cho Shinjuku-ku TOKYO JAPAN 162-0824
 - Beneficiary : Hosei University
 - Account Type : Regular Savings Account
 - Account No. : 2911426
- b) Payment by credit card
Refer to “How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card” at the end of this application guidelines

and access the following website to make payment.

<https://e-shiharai.net/ecard/>

Print out the “Payment Completed” screen and enclose it with other application documents.

PLACE OF EXAMINATION AND ANNOUNCEMENT OF RESULTS

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University, Ichigaya Campus
2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo
(10 min. walk from JR Ichigaya Station,
5 min. walk from Tokyo Metro Yurakucho-line Ichigaya Station/ Nanboku-line Ichigaya Station)

Announcement of results: The results will be announced on the website.

Time: 10:00 (scheduled)

An acceptance letter will be sent to successful applicants.

[NOTE]

- (1) All submitted documents and examination fees are non-returnable. (With the exception of the master’s thesis of Doctoral Course applicants, which will be returned if requested in writing.)
- (2) Applicants must enter the examination room 20 minutes prior to the start time of the examination.
- (3) Applicants must not enter the examination room 30 minutes after the start time of the examination.
- (4) The use of mobile phones or PHS phones is not permitted in the examination rooms.
- (5) Telephone inquiries of results will not be answered.

5. METHOD OF SELECTION

	Master’s Course and Doctoral Course
First Screening (Document screening)	Documents submitted by applicants are screened (first screening) to select the candidates qualified to take the entrance examination (second screening). Applicants are notified of the results of the first screening by mail. For successful applicants, Examination Permit will be issued.
Second Screening (Written / oral examinations)	Admission to the school is based on the following written and oral examinations. ■ Master’s Course (1) Written examination of fluency in Japanese and of specialized subjects. (2) Oral examination on your research theme indicated in Study Plan (in Japanese or English). ■ Doctoral Course (1) Oral examination related to your master’s thesis (in Japanese or English) (2) Oral examination on your research theme indicated in Study Plan (in Japanese or English)

6. ADMISSION PROCEDURE

Successful applicants will be notified to prepare the following:

- (1) Enrollment fee
- (2) An original Resident Card issued by city offices, indicating visa status
Overseas applicants should submit it promptly after admission.
- (3) Two photos (3 cm by 3 cm, taken within the previous three months)

- (4) Student registration card
- (5) New student data card
- (6) Other documents the university deems necessary

Documents for enrollment will be mailed to successful applicants on February 24, 2023 (Friday) (scheduled). Please notify the office if your address has been changed since the time of the application.

TUITION AND OTHER FEES

Payment is to be paid bi-annually: The first payment is to be paid at the end of April for the 1st semester and at the end of September for the 2nd semester. Your initial bi-annual payment, however, should be made at the time of your enrollment.

TUITION AND OTHER FEES IN AY 2021 (subject to change in AY2021)

(JPY)

		Master's Course	Doctoral Course
Admission Fee	Graduates of Hosei University	—	—
	Graduates of other universities	¥200,000	¥200,000
Annual Tuition		¥770,000	¥600,000
Facilities Fee		¥100,000	¥100,000
Laboratory Fee		¥100,000	¥100,000
Enrollment Fee	Graduates of Hosei University	¥485,000	¥400,000
	Graduates of other universities	¥685,000	¥600,000

[Note]

- (1) "Graduates of Hosei University" means graduates of Hosei University faculties for master's course and graduates of Hosei University faculties and graduate schools for doctoral course.
- (2) Facilities Fee and Laboratory Fee need to be paid every year.
- (3) Admission Fee is not refundable under any circumstances.

*Payment refund after enrollment

If you decide to withdraw your enrollment after completion of the admission procedure (after the full payment of your academic fees), submit the form for admission withdrawal to Hosei University by March 31, 2023. You will receive a refund except the admission fee. For further details, refer to "Documents for Enrollment," which will be sent to successful applicants.

7. TERM OF STUDY

(1) Master's Course

The term of study in the master's course is normally two years and it should be no more than four years. Exceptional excellent students, however, may complete the study in one year at the earliest.

(2) Doctoral Course

The term of study in the doctoral course is normally three years and it should be no more than six years. Exceptionally excellent students, however, may complete the study in one year at the earliest if they have completed the master's course in two or more years. If they have completed the master's course in one year, they need to be enrolled in the doctoral course at least 2 years.

8. ADDITIONAL REFERENCES

- In order to come to Japan
Applicants should take full responsibility for immigration formalities.
- Contact the Japan Architectural Education and Information Center about the requirements for the Registered Architect Examination for foreign students.
- Accommodation
Ichigaya Student Affairs Center provides information on dormitories and apartments for students who seek accommodation during study at the university.
- Health care and health insurance during your study at the university
The university clinic is available for health problems. Students need to have “National Health Insurance.”
- Scholarship
Hosei University 100th Year Anniversary Scholarship
For a few students, the grant is 200,000 JPY annually. (Reference from AY 2021)
For further details, please ask the office after enrollment.
- Japanese-language education after enrollment.
Foreign graduate students who desire to study Japanese are allowed to audit Japanese courses for foreign students offered by the Faculty. However, it is not possible to earn credits through auditing these courses.

9. SPECIAL GRADUATE STUDENTS

The Graduate School has a non-degree program for special graduate students. Individuals can apply to the three types as follows:

- (1) Non-degree students: Students who are eligible to study in graduate school and plan to earn credits in the Graduate School.
- (2) Trainees: Students who are eligible to study in graduate school and plan to receive instruction in research on a specific subject from a professor in the Graduate School.
- (3) Research students: Master’s degree holders who plan to receive instruction in research from a professor in the Graduate School.

Inquiries about this special graduate student program should be made to the Office of Graduate School of Engineering and Design.

If you also apply as a trainee

Applicants for the master's course can also apply for the trainee entrance examination in case they do not pass the master’s course examination.

If you also wish to apply as a trainee, please obtain approval from a professor (the one you wish to be your supervisor) in advance, and specify it in the application form.

For details about the trainees, please refer to "Hosei University Graduate School of Design Engineering Trainee Entrance Examination Guidelines."

Majors, Courses,
Faculty and Research Field

Architecture major

Master and design the environment around you: from furniture, rooms and buildings to urban space.

Our aim is to research and develop the field of "Holistic Design" for architecture and cities from interdisciplinary viewpoints, based on specialized knowledge and advanced technology, while encouraging those who mastered the subjects to become professionals (architects, architectural engineers, etc.) and nurturing educators and engineers with highly advanced planning and development skills. The predecessor of the current program, the "Major in Architectural Engineering/Fields of Architecture", had a relatively large capacity and graduated many highly skilled professionals into our society over the years. This was the result of a high enrollment rate of students who graduated from our university and the acceptance of students who graduated from other departments and universities. This trend is increasing every year. As an architecture major that ceaselessly looks to evolve, we seek young talents with a passion for architecture.

[Characteristics]

1. We have a variety of educational and research programs, covering all areas of (1) Architectural Design, (2) History of Architecture and Cities, (3) Architectural Structure, (4) Architectural Environments, (5) Building Construction.
2. An open educational environment made possible by a course-specific entrance system for different students and terms of study (* "1-year Selective Program", "2-year General Program, ** "3-year Career Program).
(*Not applicable to applicants of the special examination for foreigners)
(**It is possible for foreign students to omit the written exam. See the application form of the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design.)
3. In-depth studio-based design education preparing for international architectural certification.
4. Through a variety of internship programs, students can obtain certification in practical training as a Grade 1 Certified Architect.
5. We have overseas exchange study programs in order for students to experience the trends of architecture abroad at first hand.

[Objectives]

1. Understanding and practicing Holistic Design.
2. Understanding the close connection between History, Culture and Architecture.
3. Attaining global professional ethics to achieve a sustainable environment and society.
4. Attaining expertise to achieve safe living, safe construction practices and comfortable environments.
5. Understanding the symbiosis between technological development and artistic creation.
6. Attaining advanced IT skills necessary for planning and design.
7. Attaining skills to describe, present verbally and discuss your ideas logically.

Faculty and research field

Before you apply, please ask a professor to be your prospective supervisor and ask him/ her to consent to your taking the entrance examination. The information below is as of April 1, 2022 and is subject to change.

Architectural Design	Kazuko AKAMATSU, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Planning • Architectural Design
	Naomi ANDO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Planning • Urban Planning
	Akihiko IWASA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Urban Planning
	Taketo SHIMOHIGOSHI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Design • Design
	Takuto SANDO, Lecturer	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Design
History of Architecture & Cities	Masahiko TAKAMURA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural History • Urban History
	Tetsuo KOBORI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Planning • Urban Environmental Design
Architectural Structure	Hideaki HAMADA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Structure
	Yujiro MIYATA, Associate Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Structure
Architectural Environments	Shun KAWAKUBO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Environmental Engineering
Building Construction	Yoshiaki AMINO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Building Construction • Wooden Design

For more information, visit below.

https://www.hosei.ac.jp/application/files/9915/7320/4866/ED_2020.pdf



Civil and Environmental Engineering major

Designing sustainable Japanese cities that co-exist with nature

Due to the improvements in social infrastructure that have occurred in recent years, the skills of engineers required by our society have changed significantly in the fields related to construction. It has become the goal of these engineers to address multilateral issues such as conserving the global environment, developing urban areas co-existent with the natural environment and eco-system, building a recycling society and so on.

Therefore, our main aim is to develop students capable of designing cities that are suitable for this new era with a broad perspective and sensibility based on a "holistic design principle," which is our educational philosophy, and beyond the framework of more traditional "product manufacturing".

In order to achieve this, we have created a balanced curriculum to nurture highly skilled engineers and researchers, focused on the following three fields of "Urban Planning", "Environmental System" and "Facilities Design" to develop the skills of students to resolve problems from a wider perspective.

[Characteristics]

1. We accept a variety of students through different admission systems according to their previous courses in the Master's Program. * "3-year Career Course" is for students who graduated from departments/faculties of Humanities and Social Sciences.
(*Not applicable to applicants of the special examination for foreigners)
2. The classes for our three main fields of "Urban Planning", "Environmental Systems" and "Facilities Design" are well-balanced covering basic to advanced levels.
3. We provide classes to offer students the opportunity to learn a foreign language to help work internationally. We also provides classes focusing on urban environmental design concepts.
4. Studio courses allow students to apply their expertise in practical applications such as social activities, design and production.

[Objectives]

1. To acquire knowledge and insight suitable for real world application and communication abilities that enable students to participate in international society.
2. To foster engineers who can use the most advanced methods to design, build and maintain social infrastructure, and who are capable of conserving and regenerating environments, and implementing disaster prevention technology in harmony with the natural eco-system.
3. Students will study to become independent researchers or professional engineers. With one-on-one tutorials from their professors, students will complete research and creative projects, and develop their skills in writing papers, design and production.

Faculty and research field

Before you apply, please ask a professor to be your prospective supervisor and ask him/ her to consent to your taking the entrance examination. The information below is as of April 1, 2022 and is subject to change.

Urban Planning	Kimio TAKAMI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Urban Planning • Urban Design Engineering
	Tsuneaki FUKUI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Landscape Planning/ Landscape Architecture
	Ryuichi Imai, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • City Planning
	Ryuichi WATANABE, Lecturer	<ul style="list-style-type: none"> • Public Space Design
Environmental System	Hisakazu SAKAI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Geotechnical Earthquake Engineering • Disaster Prevention Engineering
	Koji MICHIOKU, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Environmental Hydrology
	Yoshiharu SUZUKI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Hydrometeorology • Eco-hydrology
Design of Material and Structure	Toshiaki MIZOBUCHI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Concrete Materials • Diagnostic Technique of Structural Objects
	Daisuke UCHIDA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Steel Structure
	Yoshihito YAMAMOTO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Structural Engineering • Computational Engineering

For more information, visit below.

https://www.hosei.ac.jp/application/files/9915/7320/4866/ED_2020.pdf



Engineering and Design major

A comprehensive study on the design process of products and systems!

The Major in Engineering and Design is a technical graduate school to create new ideas for integrated creation, technology and management. Focusing on the comprehensive design process of products and systems such as the design and function of industrial products, we aim to improve total usability from many different viewpoints and progress research and education, to forge a path for a new era.

Those include product design, intelligent machines, simulations and project management. The Major in Engineering and Design is designed to educate engineers and researchers that are capable of identifying and solving today's complex problems using a multidisciplinary approach, rather than the more common specialized methods of problem solving. In order to produce specialists that are capable of responding to today's demands, we have employed new educational methods such as Project-Based Learning (PBL) for our Master Degree Program. We also aim to be a graduate school offering daytime and evening classes to meet the education needs of working professionals.

[Characteristics]

1. Students take part in interdisciplinary studies across several fields through the fusion of creation, technology, and management.
2. We have introduced new teaching methods to improve usability to cope with the complicated demands of today's society.
3. Distinguished professors who have contributed to various research fields give lectures based on actual case studies.
4. Students are able to receive advice from professors on other courses beyond their own research fields.
5. We also provide evening and Saturday classes for working professionals.

[Objectives]

1. To produce advanced professional engineers and researchers who can comprehensively study the design process of products and systems in an integrated manner.
2. To educate students with the necessary skills to discover problems, assess them and propose solutions.
3. To become a graduate school open to society by having daytime and evening classes and Saturday classes.

Faculty and research field

Before you apply, please ask a professor to be your prospective supervisor and ask him/ her to consent to your taking the entrance examination. The information below is as of April 1, 2022 and is subject to change.

Creation Field	Masahito TSUCHIYA, Professor	• Interface Design
	Shin AZUMI, Professor	• Industrial Design
Technology Field	Masami IWATSUKI, Professor	• Robotics • Computer Vision
	Norio TAKEUCHI, Professor	• Computational Engineering • Geotechnique
	Yutaka TANAKA, Professor	• Mechatronics • Robotics
	Yasuyuki YAMADA, Associate Professor	• Design Engineering • Mechanism
Management Field	Yasuyuki NISHIOKA, Professor	• Knowledge Engineering • Information Engineering • Industrial Engineering
	Koji NONOBE, Professor	• Operations Research • Combinatorial Optimization

For more information, visit below.

https://www.hosei.ac.jp/application/files/9915/7320/4866/ED_2020.pdf



<Matters Common to the Graduate School of Engineering and Design>

Please be sure to read

1. About submission of various certificates

■ **Unless otherwise specified, please submit the original of each certificate. Copies are not accepted.**

For certificates that cannot be reissued, etc., either check with the Graduate School of Engineering and Design consultation service before applying or submit a copy of the certificate along with a notarized document certifying that the copy is correct in lieu of the original certificate.

Submitted certificates will not be returned.

■ **The certificate does not need to be “officially sealed”. Please submit your certificate after opening it and carefully checking the contents.**

■ **If the name on the certificate differs from your current name, then please submit a copy of documentation certifying your change of name (extract of family register, etc.).**

■ **If you graduated (or expect to graduate) from a foreign university**

Please submit an academic transcript, certificate of bachelor’s degree, etc. issued in English or Japanese.

If submission of certificates in English or Japanese is difficult, then have a public institution such as an embassy issue a notarized document stating that the English- or Japanese-language translation of the certificate you have prepared is accurate (i.e., the contents match the original), and submit the translated version of the certificate and the notarized document together with the original certificate.

***If the certificate is written in Japanese or English**

Confirm that the certificate is the original, and submit it as is.

***If the certificate is not written in Japanese or English**

Please prepare and submit all of the following:

Original certificate (language other than Japanese or English)	+	Translation (prepare a Japanese or English translation yourself)	+	Notarization from the embassy or a notary office (notarization from a notary public’s office in Japan is not possible).
--	---	--	---	---

■ **If you completed (or expect to complete) a foreign graduate school**

Please submit a certificate of completion, academic transcript, certificate of degree, etc. issued in English or Japanese.

If submission of certificates in English or Japanese is difficult, then have a public institution such as an embassy issue a notarized document stating that the English- or Japanese-language translation of the certificate you have prepared is accurate (i.e., the contents match the original), and submit the translated version of the certificate and the notarized document together with the original certificate.

***If the certificate is written in Japanese or English**

Confirm that the certificate is the original, and submit it as is.

***If the certificate is not written in Japanese or English**

Please prepare and submit all of the following:

Original certificate (language other than Japanese or English)	+	Translation (prepare a Japanese or English translation yourself)	+	Notarization from the embassy or a notary office (notarization from a notary public’s office in Japan is not possible).
--	---	--	---	---

■ **If you are enrolling mid-course, transferring universities, transferring departments, or enrolling after graduating from a different department, then you need to submit the certificates from your previous school / department.**

The items to be submitted will differ depending on the type of school you were previously enrolled at and whether or not you graduated.

If you are transferring from another university or department, then please submit the “academic transcript (1 copy)” from your previous department.

Classification of previous school	Graduation / completion	Certificate of graduation	Academic transcript	Certificate of degree
University	Yes	Submit one (for Japanese schools only)	Submit one	Submit one (for foreign schools only)
Graduate school	Yes	Submit one	Submit one	Submit one (for foreign schools)

				only)
University / graduate school	No (Withdrawal, etc.)	—	Submit one	—
Junior college / vocational school	Regardless of graduation / completion	—	Submit one	—

■ **Master’s program / trainee applicants who have graduated (or expect to graduate) from multiple universities or multiple faculties (majors)**

State all the universities / faculties (majors) that you have graduated from in the academic background column of the application form, and submit the “academic transcript”, “certificate of graduation (or expected graduation)” (for graduation / expected graduation from Japanese universities only), and “certificate of bachelor's degree (or expected degree)” (for graduation / expected graduation from foreign universities only) for each. This also applies to those who have obtained (or expect to obtain) a degree through the Double Degree Program.

■ **Master’s program / trainee applicants who have already completed (or expect to complete) another graduate school**

In addition to the certificates from your graduation department, please also submit the “academic transcript”, “certificate of completion (or expected completion)”, and “certificate of master's degree (or expected degree)” (for completion of foreign graduate schools only) from the graduate school you completed. And if you have completed multiple graduate schools, then please state them all in the academic background column of the application form and submit the certificates from each one.

<Important> To all graduate school applicants from educational institutions in the People's Republic of China (about submission of certificates)

Please use the following methods to prepare the application documents if your educational institution cannot issue a certificate in English or Japanese. The certificates handled by each institution differ. Please check in advance what documents you need and how many days it will take to issue the documents, and leave plenty of time to spare.

- ◆ Prepare the “original certificate” and “translation (English- or Japanese-language translation of the certificate you have prepared)”, and have a notary office (an organization accredited by the Bureau of Justice in each region) in China issue a notarized document.
- ◆ Perform certification procedures at the China Higher-education Information and Student Information (CHSI; Beijing, China. Mail application from within Japan is also possible) and obtain a “Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate (English version)” and “Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript (English version)”.
*Please submit the original certificates issued by the CHSI. Certificates output from the online system cannot be accepted.
- ◆ Perform certification procedures at the CHSI Japan Office designated by the Chinese Government and obtain a “Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate (English version)” and “Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript (English version)”.
- ◆ Perform certification procedures at the CDGDC (China Academic Degrees and Graduate Education Development Center) in China (Beijing, China) and obtain a “certificate” of your educational background, grades, and degree.
*Certificates issued up to June 2018 are accepted. Those issued from July 2018 cannot be accepted (as only the Chinese version was issued).

*The Embassy and Consulate-General of the People's Republic of China in Japan ceased providing notarization services in 2012. (Notification from the embassy)

“From August 1, 2012, the Embassy and Consulate-General of the People's Republic of China in Japan will no longer provide notarization services to certify that copies and translations of diplomas, transcripts, etc. issued in China match the original”.

■ FAQ

Q. I obtained notarization from a notary public's office in Japan. Can I use it as an application document?

A. Notarization from a notary public's office in Japan cannot be used, as it does not certify the content of translations.

Q. I had a translation agency or a Japanese language school translate my certificate. Can I use this translation as an application document?

A. The translation cannot be used by itself. It is also necessary to submit notarization from a public institution such as the embassy or a notary office.

Q. Does the certificate of degree (or expected degree) need to state the "type of course" and "type of degree" (XX degree, etc.)?

A. The type of course (bachelor's / master's / doctoral / professional, etc.) must be stated, but a description of the type of degree (XX degree, etc.) is optional.

2. Other

Please refer to the University website for subjects, syllabuses, specialized areas of the instructors in charge, etc.

Examination information: <http://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html>

Syllabus: <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

Academic research database: <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

3. Inquiries

Hosei University Graduate School of Engineering and Design

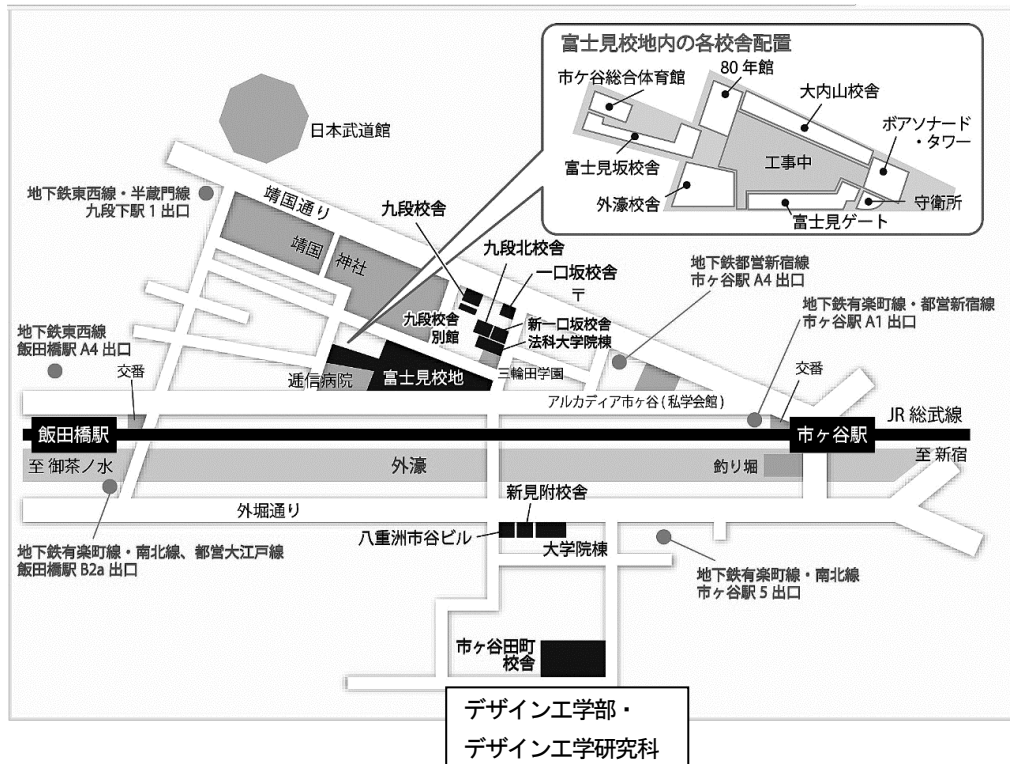
2-33 Ichigaya-tamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843

Mail: jsd@hosei.ac.jp TEL: 03-5228-1347

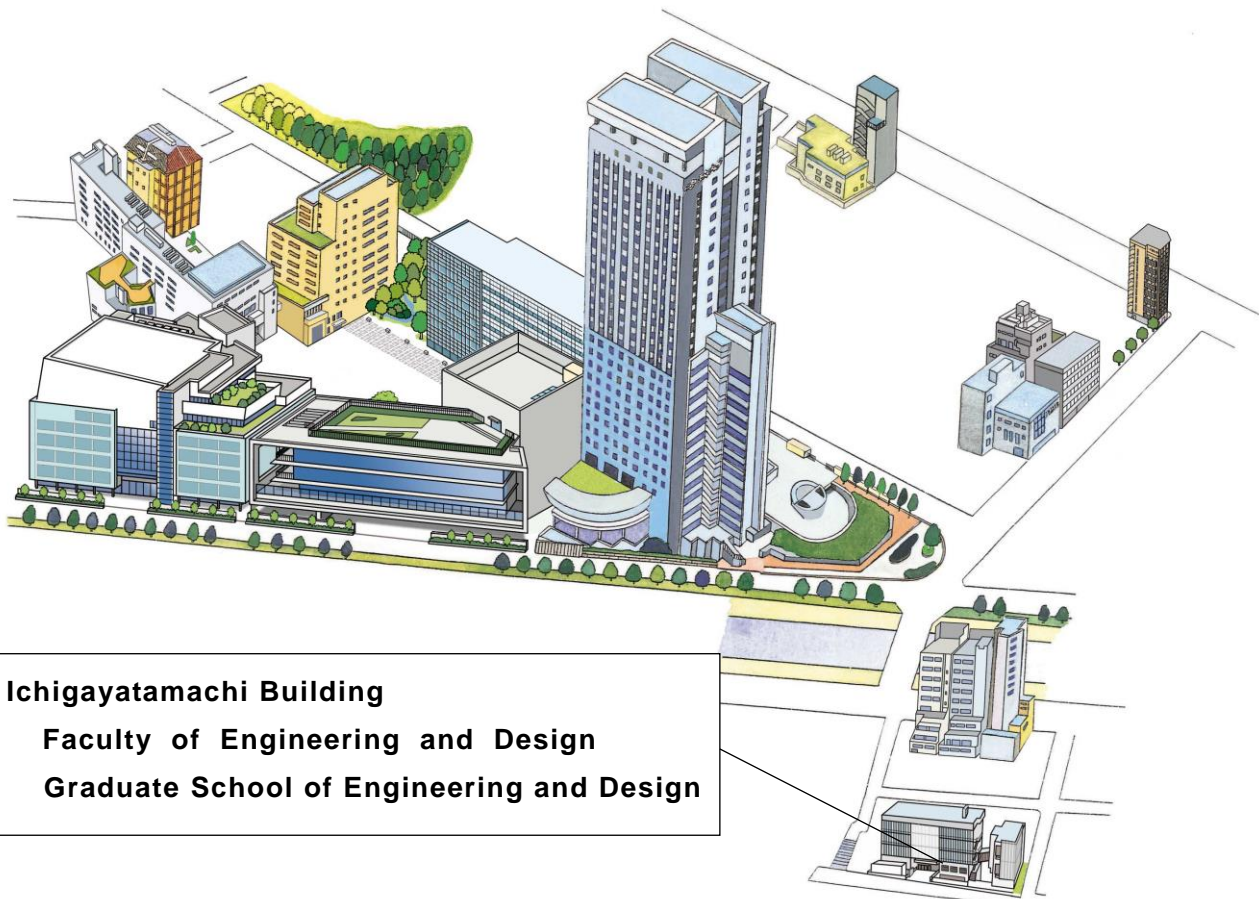
交 通 案 内 図

Campus Map

交通案内図



Campus Map



入 試 出 願 書 類

Application Documents

APPLICANT No. 受験番号	
-----------------------	--

APPLICATION FORM FOR FOREIGN STUDENTS
GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING AND DESIGN, HOSEI UNIVERSITY

法政大学大学院デザイン工学研究科外国人留学生入学願書

MAJOR 専攻					MASTER'S COURSE 修士課程	DOCTORAL COURSE 博士課程	※丸で囲む CIRCLE ONE.
PROSPECTIVE SUPERVISOR 指導希望教員名						PHOTO (4cm by 3cm) taken within the previous three months	
NAME IN KANA フリガナ						写真貼付 (4cm×3cm)	
NAME IN KANJI 漢字氏名	姓 LAST NAME				名 FIRST NAME		
NAME IN ENGLISH 英字氏名	LAST		FIRST		MIDDLE		
DATE OF BIRTH 生年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	AGE 年齢			M F 男・女. ※丸で囲む CIRCLE ONE.
PRESENT ADDRESS 現住所							
PHONE NUMBER 電話番号	MOBILE PHONE 携帯電話			HOME PHONE 固定電話			
E-MAIL							
EDUCATIONAL BACKGROUND ※FROM ELEMENTARY SCHOOL 学歴 ※小学校から	NAME OF INSTITUTION 学校名		REGION (COUNTRY) 所在地 (国名)		PERIOD OF ATTENDANCE 在学期間		YEARS 年数
					YR. MO. YR. MO. 年 月～ 年 月		YR. 年 ヶ月 MO.
					年 月～ 年 月		年 ヶ月
					年 月～ 年 月		年 ヶ月
					年 月～ 年 月		年 ヶ月
					年 月～ 年 月		年 ヶ月
Applying also as a trainee 研修生との併願	YES 希望する		NO 希望しない		(Circle one) (いずれかに○)		

APPLICANT No. 受験番号	
-----------------------	--

HOME ADDRESS 本国住所	電話 PHONE						
PLACE OF BIRTH 出生地		NATIONALITY 国籍		NATIVE LANGUAGE 母語			
JAPANESE LANGUAGE SCHOOLS 日本語学校歴	NAME OF INSTITUTION 学校名		REGION (COUNTRY) 所在地 (国名)	PERIOD OF ATTENDANCE 在学期間		YEARS 年数	
				YR. MO. 年 月~	YR. MO. 年 月	YR. 年 ヶ月 MO.	
				年 月~	年 月	年 ヶ月	
OCCUPATIONAL EXPERIENCE 職歴	NAME OF COMPANY / EMPLOYER 勤務先		REGION (COUNTRY) 所在地 (国名)	PERIOD 在職期間		YEARS 年数	
				YR. MO. 年 月~	YR. MO. 年 月	YR. 年 ヶ月 MO.	
				年 月~	年 月	年 ヶ月	
MILITARY SERVICE 兵歴	※該当する場合 IF APPLICABLE YEAR MONTH YEAR MONTH 年 月 ~ 年 月						
STATUS OF RESIDENCE 在留資格		DURATION OF RESIDENCE 在留期間	YEAR 年	MONTH 月~	YEAR 年	MONTH 月	
YEARS OF STAY IN JAPAN 在日年数	YR. 年 ヶ月 MO.	DATE OF ARRIVAL IN JAPAN 来日年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日		
PARENT 保護者	FULL NAME 氏名				AGE 年齢		RELATION 続柄
	PRESENT ADDRESS 現住所	電話 PHONE					
	OCCUPATION 職業		NAME OF COMPANY / EMPLOYER 勤務先				
GUARANTOR (IN JAPAN) 保証人 (日本在住者)	FULL NAME 氏名				AGE 年齢		RELATION 関係
	PRESENT ADDRESS 現住所	電話 PHONE					
	OCCUPATION 職業		NAME OF COMPANY / EMPLOYER 勤務先				

APPLICANT No. 受験番号	
-----------------------	--

STUDY PLAN

研究計画書

GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING AND DESIGN, HOSEI UNIVERSITY

法政大学大学院デザイン工学研究科

FULL NAME 氏名		MASTER'S COURSE 修士課程 ※丸で囲む	DOCTORAL COURSE 博士課程 CIRCLE ONE.	MAJOR 専攻
研究テーマ : SUBJECT				
研究計画 : STUDY PLAN				

LIST OF RESEARCH ACCOMPLISHMENTS

研究業績一覧

GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING AND DESIGN, HOSEI UNIVERSITY

法政大学大学院デザイン工学研究科

FULL NAME 氏名		MAJOR 専攻	
<p>PLEASE WRITE THE NUMBER(S) BELOW AND DETAILS ABOUT YOUR RESEARCH ACCOMPLISHMENTS. 研究業績について、以下に該当番号と業績内容を記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学位論文 : Master's thesis 2. 学術論文 : Other main academic papers and reports 3. 著書 : Published academic books or textbooks 4. 学会発表 : Lectures or reports at the international conferences 5. 表彰 : Honors given by academic societies 6. その他 : Others 			
NUMBER 番号	RESEARCH ACCOMPLISHMENTS 業績内容		

外国人 3 (Form3)

NUMBER 番号	RESEARCH ACCOMPLISHMENTS 業績内容

外国人4 (Form 4)

* 希望する指導教員と面談の上、受入承諾書を入手してください。

APPLICANT No. 受験番号	
-----------------------	--

Letter of Acceptance

受 入 承 諾 書

NAME OF APPLICANT 志願者氏名		MALE FEMALE 男 ・ 女 ※丸で囲む CIRCLE ONE.			
DATE OF BIRTH 生年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	NATIONALITY 国 籍	
PRESENT ADDRESS 現 住 所	電話 PHONE				
E-MAIL					

私は、上記の者の指導教員として、法政大学大学院デザイン工学研究科への入学後は、
受入を承諾いたします。

年 月 日

法政大学大学院デザイン工学研究科

専攻

承諾教員名

印

郵便番号	
都・道 府・県	市・郡 区
氏名 (様方)	
様	

<受験票送付用住所>

確実に届く住所を記入してください。
建物名や部屋番号まで正しく記入してください。
 この用紙はそのまま受験票送付に使用します。
 下記「受験票」と切り離さず大学へ提出してください。

※氏名欄の「様」はそのままにしてください。
 消したり、「行」などとしたりする必要はありません。

外国人 5 (Form 5)

2023年度法政大学大学院 受験票

受験番号 <small>APPLICANT No.</small> この欄には何も記入しないでください。	
志願専攻 <small>MAJOR</small>	修士 ・ 博士後期課程 ・ 研修生 (いずれかを○) 専攻
氏名 <small>Full Name</small>	

都市環境デザイン工学専攻(外国人特別入試修士)のみ、以下より1科目選択し○を記入

(Civil and Environmental Engineering major applicants only)

Circle one subject that you choose.

構造力学 <small>Structural Mechanics</small>	水工学 <small>Hydro Engineering</small>
地盤工学 <small>Geotechnical Engineering</small>	建設材料学 <small>Building Materials</small>
土木計画学 <small>Civil Engineering Planning</small>	都市計画 <small>Urban Planning</small>

〔注意〕

1. 太枠内を記入してください。
2. 切り取らずに大学へ提出してください。
3. 大学で必要事項を確認後、受験票を発送しますので、試験会場に必ず持参してください。

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ——お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択——「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾——注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択——第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力——出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認——全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確認する」をクリック。
7. 確 定——「確定」画面に通知された[番号]と[お支払期間]を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確認する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➔



2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、
支払方法で
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）
を受け取ってください。

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

LAWSON



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】
を入力

3 出 願

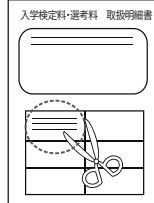
オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。

「収納証明書」部分を切り取り、
所定欄に貼り出願。

<注意>

携帯電話・スマートフォンでお申込み
された方は、プリンタのある環境でご
利用ください。

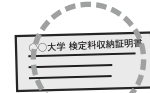


ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」
部分を切り取り、所定欄に貼り出願。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱感応紙などを変色させる場合があります」と記載
されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※クレジットカード・コンビニで
お支払いされた場合、「取扱金
融機関出納印」は不要です。

事務
手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

Hosei University Graduate Schools

How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can make a payment with your Credit Card



Web Application - Credit Card Transaction

Access

<https://e-shiharai.net/ecard/>

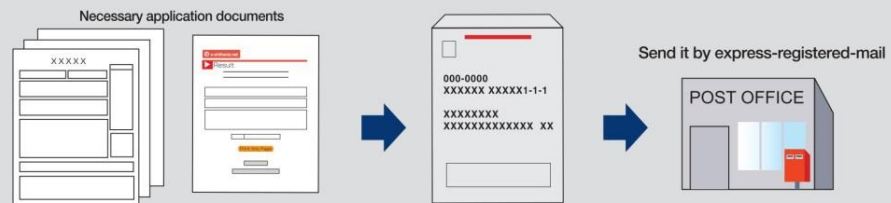


You can access from our website too!

1. Top Page	Click "Examination Fee".
2. Terms of Use and Personal Information Management	Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
3. School Selection	Select the name of the Educational Institution.
4. School Information	Read the information carefully and click "Next".
5. Category Selection	Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
6. Basket Contents	Check the contents and if it is OK, click "Next".
7. Basic Information	Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".
8. Credit Card Information	Input Credit Card Number (15 or 16-digits) , Security Code and Expiration date.
9. Payment Result	All of your application information is displayed. Check and Click "Confirm".
10. Credit Card Payment Completed	Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Application

Enclose the printed "Result" page in an application envelope with other necessary application documents.



[NOTICE/FAQ]

- During payment periods and application periods mentioned in the application documents, you can make a payment anytime. Please confirm from application documents and complete payment in time for the application period.
- On the last date of the payment period, please finish card settlement procedure by 3:00pm Japan time.
- A fee is added to Examination fee. For further info, please visit our website.
- Please note that refund is not possible once you have made a payment of Entrance examination fee.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that the information on the basic information page is the applicant's information.
- If you did not print out "Result" page, you can check it later on Application Result page. Please enter "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-3267-6663 (24 hours everyday)

法政大学大学院デザイン工学研究科
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University
2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843, Japan

Tel: 03-5228-1429 Fax: 03-5228-3491 Email : dnyushi@ml.hosei.ac.jp

URL: <http://www.design.hosei.ac.jp/gs/index.html>